

R3年度・R4年度 ローカル 5 Gの交換設備の接続・共用の在り方に関する調査研究の請負

【事業目的】

- I ローカル 5 Gシステムを異なるベンダーの交換設備や基地局等で構築する場合の接続ルール
 - II センタ拠点の交換設備等を複数のエンド拠点で共用するための共用ルール
- を確立することで、ユーザのニーズや予算に応じた最適なローカル 5 Gシステムの導入を可能とする。

【検証事項】

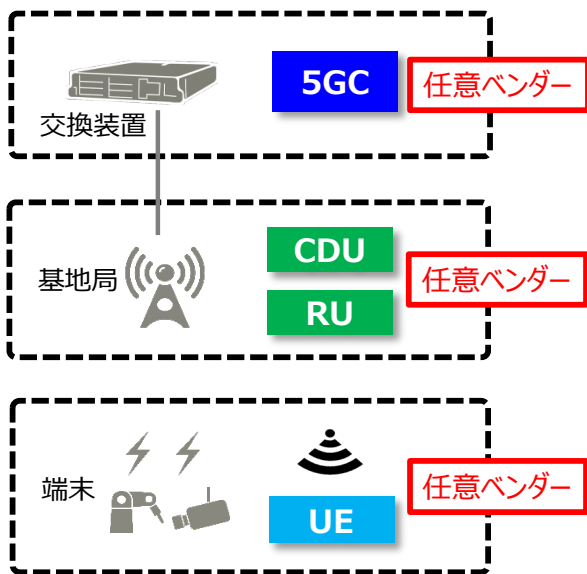
- I 異なる複数のベンダーの交換設備/基地局/端末による、接続不可分析や接続試験方法などを含めた相互接続検証
- II 交換設備/CU/UPF共用環境下における性能等への影響や共用に当たっての必要な措置の検証

【検証結果】

- I 全35パターンの接続を実現し、相互接続時に考慮が必要なパラメータを特定
 - II 性能/機能/セキュリティ/運用面への適切な対応を行うことで、交換設備等共用環境下におけるパフォーマンスに問題なし
- 本検証環境条件では、交換設備等を共用することでオンプレと比較し最大5割程度のコスト軽減

➤ 本実証成果を踏まえ、ローカル 5 G機器の相互接続・共用のための手引を作成・公表

I. 異ベンダー間の相互接続



II. 交換設備等の共用システムイメージ

		R3年度調査研究		R4年度調査研究							
		①オンプレ型		②5GC共用		③5GC/UPF共用		④5GC/CU/UPF共用			
センタ拠点				5GC セキュリティ		5GC UPFセキュリティ		5GC UPFセキュリティ CU			
エンド拠点		5GC UPFセキュリティ CDU RU UE		UPFMEC CDU RU UE		CDU RU UE		UPFMEC DU RU UE			
概要		ユーザ施設等のエンド拠点に全てのローカル 5G設備を設置する非共用形態		5GCをセンタ拠点に、基地局/UPF等をエンド拠点側に設置する形態		基地局のみエンド拠点に設置して、5GC/UPFはセンタ拠点に設置する形態		センタ拠点に5GC/CU/UPFを設置し、エンド拠点にDU/RUを設置する形態(必要に応じエンド拠点にもUPF設置)			
		少		センタ拠点で設備・機器を共用						多	